下記はニューヨーク時間2月13日（日本時間2月14日）に
ニューヨークにて発表されたプレスリリースの翻訳です。

報道関係各位

2007年2月13日

シティグループ、ブランドを「シティ」に変更

1つの会社として、顧客サービス及び株主価値の向上を図る

赤い「傘」のシンボル売却について契約に合意

シティグループは、企業ブランドを変更し、各事業のロゴを「Citi」と赤い「円弧」の下に統一いたします。今般のブランド変更は、傘下の各事業が一体的に顧客にサービスを提供するという当社の姿勢を示すものです。

シティグループCEO、チャールズ・プリンスのコメント。
「統一的な企業ブランドを持つことで、『シティ』のもと、１つの会社として顧客にサービスを提供する姿勢をより明確に示すことができます。新ブランドにより、各事業が連携し、市場の期待に応え、さらに高い収益性を維持する金融業界のリーダーとしての位置付けを新たにしてまいります。」

「全世界的に見て、金融業界で『シティ』というのは最も広く認知され最も信頼されているブランドの一つです。各国の言語、市場、テクノロジーのプラットフォーム等を鑑みても、効率的なブランドです。また、ほとんどのお客様は、私どもを『シティ』と認識しています。ブランドを統一し、新しいロゴにすることで、お客様に対して最高の助言、商品、サービスを提供しようという決意を新たにするものです。」

また、シティグループは、現在使用している赤い傘のトレードマークをセント・ポール・トラベラーズに売却いたします。赤い傘のトレードマークはシティグループの前身となる会社が1993年にトラベラーズを買収した際に取得したものです。トレードマークの売却は、反トラスト法の承認を前提としますが、今年3月を目途に完了する予定です。赤い傘のトレードマークの売却益により、統一ブランドの導入に必要な経費は相殺される見込みです。

シティグループCEO、チャールズ・プリンスのコメント。
「赤い傘のトレードマークは、どちらかといえばセント・ポール・トラベラーズ及び保険事業の象徴でした。売却の合意に達することができ喜んでおります。」

下記の各事業部門では、今年第 2 四半期より、「Citi」と赤い「円弧」を基調にし、事業部門ごとのロゴを使用開始いたします。

- 法人金融・投資銀行部門：　銀色の「Citi」及び赤い「円弧」のみのロゴ
- ウェルス・マネジメント：　「Citi Smith Barney」のロゴ
- 投資調査：　「Citi Investment Research」のロゴ
- プライベートバンク：　「Citi Private Bank」のロゴ
- オルタナティブ・インベストメンツ：　「Citi Alternative Investments」のロゴ

（ロゴの一覧は、こちらをご覧ください。）

グローバル個人金融部門傘下のシティバンクの各支店は、青文字の「Citi」と赤い「円弧」を引き続き採用します。また、メキシコのバナメックスは、現時点ではブランド変更の予定はありません。プライメリカもブランド名は維持しますが、赤い傘のないロゴに変更されます。

当社は「シティ」というブランドで業務を展開しますが、登記上は「シティグループ」という社名を維持します。また、グループ会社の社名変更もありません。

###

お問い合わせ先
シティグループ、
コーポレート・アフェアズ
Tel:　03-5462-5056